

(表)									
給油取扱所構造設備明細書									
事業の概要		石油販売業							
敷地面積		600 m ²							
給油空地		間口 18 m				奥行 13 m			
注油空地		⑦ (容器詰替・移動貯蔵タンクに注入)・無							
空地の舗装		コンクリート・その他()							
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積		水平投影面積			
		2 階		200 m ²		300 m ²			
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口	
		耐火ボード	鉄骨造	コンクリート	鉄骨造	スレート造	防火設備	防火設備	
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり	
			m ²	m ²					
上階の有無 (給油取扱所以外)		有 (用途) ・ ⑧ (有の場合、屋根又はひさしの有無 有 (m) ・ 無)							
建築物の用途別面積	項目 用途	床又は壁で区画された部分の1階の床面積			床又は壁で区画された部分(係員のみが出入りするものを除く。)の床面積(2階以上を含む。)				
	第1号	10 m ²							
	第1号の2	10 m ²			m ²				
	第2号	30 m ²			m ²				
	第3号	30 m ²			m ²				
	第4号	20 m ²							
	第5号	m ²							
	計	100 m ²			m ²				
周囲の塀又は壁		構造等	鉄筋コンクリート造		高さ	2 m			
		はめごろし戸の有無 有 (網入りガラス・その他 ()) ・ ⑨							

(裏)

固定給油設備等	項目	型 式	数	道 路 境 界 線 隔	敷 地 境 界 線 隔
	設 備			か ら の 間 隔	か ら の 間 隔
	固 定 給 油 設 備	A〇〇-〇〇	2	5 m	15 m
	固 定 注 油 設 備	B××-××	1	11 m	2 m
固 定 給 油 設 備 以 外 の 給 油 設 備		給油配管及び（ホース機器・給油ホース車（ 台 ））・給油タンク車			
附 随 設 備 の 概 要		洗車機1台、オートリフト1台、コンプレッサー1台			
電 気 設 備		電気設備技術基準による			
消 火 設 備		第4種粉末消火器1本、第5種粉末消火器6本			
警 報 設 備		加入電話			
避 難 設 備		なし			
事 務 所 等 そ の 他 火 気 使 用 設 備		ガスコンロ1台、簡易湯沸器1台			
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他（ ）			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他（ ）			
タ ン ク 設 備		専 用 タ ン ク	S F 二 重 殻 タ ン ク 2 0 K L 2 基	可 燃 性 蒸 気 回 収 設 備	有 ・ 無
		廃油タンク等	2 K L 1 基	簡易タンク	
工 事 請 負 者 名 住 所		〇〇市〇〇区〇〇町1-2-3 〇〇設備㈱ 代表取締役 〇〇〇〇 電話〇〇〇-×××-〇〇〇			

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書（様式第4のホ又は様式第4のへ）を添付すること。